

## 別記様式(第4条関係)

## 会議録

会議の名称	平成30年度第2回加東市東条福祉センター「とどろき荘」運営審議会
開催日時	平成31年3月25日(月) 午後2時から3時15分まで
開催場所	加東市東条福祉センター「とどろき荘」多目的ホール
出席及び欠席委員の氏名	出席委員5人) 廣畑 貞一、西山 芳博、藤原 文子、長尾 きみよ、山田 ゆかり 欠席委員3人) 澤井 英昭、田中 良宣、橋本 匡史
説明のため出席した者の職氏名	加東市社会福祉協議会(指定管理者) 会長 吉村 進吾、事務局長 近澤 孝則、主任 前田 恵
出席した事務局職員の氏名及びその職名	加東市長 安田 正義 健康福祉部長 丸山 芳泰 福祉総務課 課長 大西 祥隆、主査 長濱 泰栄
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	1 協議事項等 (1) 平成30年度 運営・取組状況について (2) その他 2 会議資料 ・委員名簿 ・資料No.1 平成30年度運営・取組状況について(報告書) ・資料No.2 消費税増税に伴うとどろき荘入浴料の検討 3 会議の経過 別紙のとおり

平成31年 4 月 19 日

署名人 西山 芳博

(別紙) 平成30年度第2回加東市東条福祉センター「とどろき荘」運営審議会の経過

1. 開会
2. あいさつ
3. 協議事項等

(1) 平成30年度 運営・取組状況について

発言者	会議の経過／発言内容
指定管理者	<資料に基づき平成30年度の運営・取組状況の説明を行う>
委員	お客様からの意見の中に、改修工事後は、露天風呂やジャグジー風呂がなくなったなどの施設に関する苦情があり、リニューアル感が期待したほどないことで、利用者数が目標の80%程度になった原因だと思う。 結果として、常連客だけが残ったのではないか。
委員長	色んな意見があったと思うが、対応に苦慮したものなどがあれば聞かせて欲しい。
指定管理者	営業再開当初は、露天風呂やジャグジー風呂がないことに対する意見が多くあった。低温風呂のジェットポンプの再開を要望する意見も寄せられていたため、8月から再開した。他の近隣施設にはないものなので、利用者に喜んでいただけているとともに、苦情も減った。
委員	フェイスブックを立ち上げられているが、シェアしているのは60人程度である。宣伝が大事である。 入浴者がいない時に浴槽の写真を撮影できないのか？
指定管理者	入浴者がいなければ、写真の撮影も可能である。
委員	色んな取組をされているが、食事の面などでも何か連携できれば良いのではないか。
指定管理者	テナントととどろきカフェ実施の際などに食事割引券を提供いただいた。30年度は、キャンペーン実施の際に食事無料券を提供していただいたほか、お風呂とのセットメニューも作っていただくなどの連携を図った。

(2) その他 消費税増税に伴うとどろき荘入浴料の検討

事務局	<資料に基づき説明>
委員	特定の日にポイントをサービスする取組は良いアイデアだと思う。 伝の助デーなど市のシンボルになるような特典は、市のブランド力向上にもつながる。
事務局	10ポイント付与することで入浴料600円が無料になるので、1ポイントで60円、サービスデーに2ポイント付与すると120円分サービスすることとなる。イベントを増やすとポイント付与が増えていくので、PRになるものとそうでないものを整理して、ポイント付与によるサービスを減らしたいという考えである。
委員	ポイントの付与を減らすというのは、サービスデーを厳選し、今あるサービスデーのどれかを廃止するということになるのではないか。

指定管理者	今、レディースデーやマンデー、風呂の日といったサービスデーは毎月あるので、年に1回の記念日のサービスとすると、サービスデーを削減できる。
委員	市の記念日に名前を付けて、今のサービスデーと置き換えれば良いのではないか。

#### 4. 閉会